

2022年度 北信越クラブユースサッカー連盟

荒天・雷・地震などの影響で競技の実施・継続・完了が出来ない場合の対応について

1. 最優先事項

①選手・審判員・役員・観客等の安全を最優先に考え、無理に競技を続行しない。JFA の判断指針に従って競技の中断・再開試合（残り時間の消化）・再試合（90分の再試合）の決定を以下事項の通り行う。

2. 再開試合（残り時間の消化）の場合

①中断時間（時間の長短を問わず）を置いて実施が可能であれば、極力その当日に実施・完了することが原則である。この場合、中断した時点から競技を再開試合するが、会場の状況と安全を確保することを考慮する。

②再開試合の試合記録（試合状況）は全て中断時のものを引き継ぐこととする。また、メンバーは原則として試合中断時点と同じメンバーとし新たに補充できない。ただし、試合会場、審判団についてはその限りではない。

3. 再開試合（残り時間の消化）可否の決定について

①当日中に再開試合するか、あるいは「4」以降の内容で当日の再開試合が不可とするかの判断は、競技中断から最大で1時間後までに決定する。

4. 再開不可の場合の対応

①kickoff から前半終了時の場合 再開試合を検討する。得点状況・警告・退場は再試合へ持ち越す。

②ハーフタイムから後半終了の場合 試合終了とし、その時点での結果（試合記録）で試合を成立させる。

5. 再試合（90分の再試合）の場合の対応について

①再試合の期日は、中断・中止した試合日の翌日以降に実施する。

②再試合の試合記録（試合状況）は全て取り消されるものとする（警告・退場及び出場停止処分の対象試合となっていた場合の処分消化）。ただし、試合会場、審判団についてはその限りではない。

6. トーナメント戦において4. ②で同点の場合について

○抽選とする。

7. 地震発生時の対応について

①試合中の場合は、大会役員及び審判員の指示でピッチ中央に集まり揺れが収まるのを待つ。

②揺れが収まり安全が確認出来次第、各チームの監督・役員等の指示によりチームのバスまたは会場で指示する場所（高台等）へ移動する。

③試合の再会については、本文「2.」以降にを参考に主催者で判断する

8. 上記に当てはまらない事象は大会実施委員会で審議・決定する。